

企画展

うるわしの 古筆

おれあまの
つれあはる
わらわら
はる

Thematic Exhibition
Captivating Kohitsu

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日(但し、1月8日(月・祝)は開館、翌1月9日(火)は休館)
観覧料 一般1,400円・高大生800円・小中生500円
※20名様以上の団体は一般1,200円・高大生700円・小中生400円
※土曜日は高校生以下入館無料
主 催 力 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・毎日新聞社
協 力 名古屋市交通局

あまの
つれあはる
わらわら
はる

徳川美術館 蓬左文庫

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

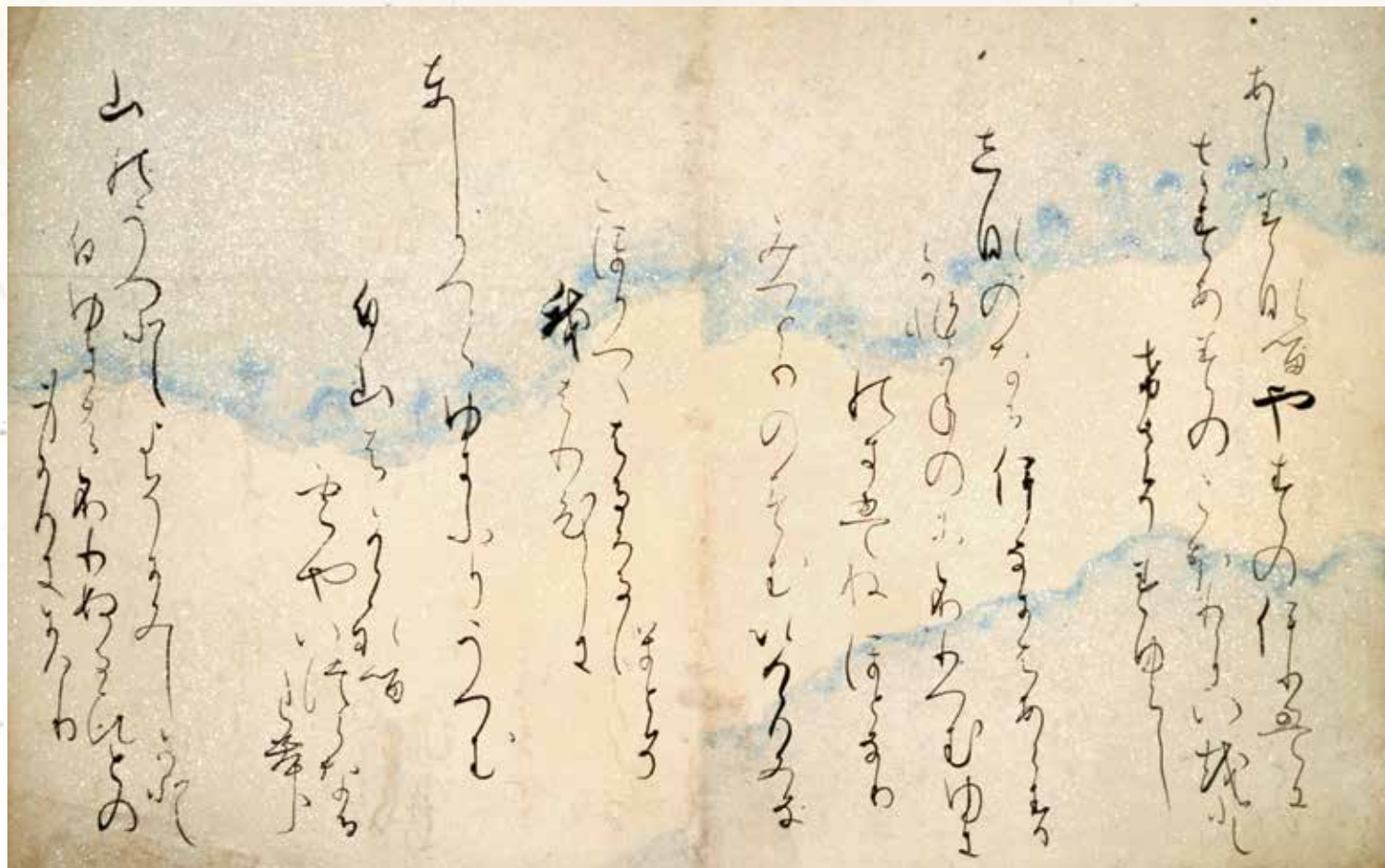
TEL (052)935-6262 FAX (052)935-6261

HOSA LIBRARY CITY OF NAGOYA

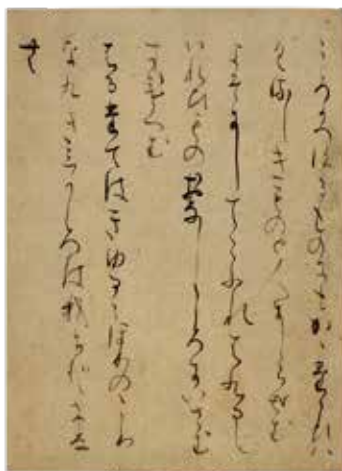
TEL (052)935-2173 FAX (052)935-2174

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

2024 1.4 木 → 1.28 日



うるわしの古筆



①



②



③



④

古筆とは古人の書という意味ですが、狭義には平安、鎌倉時代の貴族が認めた歌集などを指します。これらは室町時代後期には、1頁ごと、あるいは数行ごとに分割切断され、茶の湯で床を飾る掛軸や収集・鑑賞のために手鑑へと改装されました。特に、貴族趣味を反映し、美しい料紙に書かれた流麗な古筆は、江戸時代の大家でもこぞって収集されました。

徳川美術館は「重之集」、「名家集切」といった尾張徳川家に伝わった平安時代の古筆から、近年寄贈を受けた「石山切」や「関戸本古今和歌集切」など、名だたる古筆を多く収蔵しています。本展では、これら古筆の名品をご紹介します。

- ① 関戸本古今和歌集切 伝藤原成筆 平安時代 11世紀 岡谷家寄贈
- ② 名家集切 兼輔集 伝紀貫之筆 平安時代 11世紀
- ③ 藍紙本万葉集切 (古筆手鑑「鳳凰台」所収) 藤原伊房筆 平安時代 11世紀 岡谷家寄贈
- ④ 和泉式部集切 (古筆手鑑「鳳凰台」所収) 伝藤原成筆 平安時代 11-12世紀 岡谷家寄贈
- ⑤ 石山切 貫之集下 藤原定信筆 平安時代 天永3年(1112)頃 高松家寄贈
- ⑥ 基俊集・登連集 伝藤原定家筆 鎌倉時代 13世紀

表面・継色紙 (古筆手鑑「鳳凰台」所収) 伝小野道風筆 平安時代 10-11世紀 岡谷家寄贈
 ・重要文化財 重之集 伝藤原成筆 平安時代 11世紀

※所蔵は全て徳川美術館



⑤



⑥

関連企画 ※講座への申込方法など、詳しくは当館ホームページをご覧ください。

特別講座

尾張徳川家伝来の古筆

特任学芸顧問・名古屋経済大学特別教授 四辻 秀紀

日 時	1月14日(日) 午後1時30分～午後3時(開場:午後1時)
定 員	80名(事前申込制/先着順)
会 場	徳川美術館 講堂
参加費	無料(入館料別途要)
受 付	ホームページにて12月1日(金)より受付開始

土曜講座

古筆鑑賞入門

学芸部マネージャー 薄田 大輔

日 時	1月20日(土) 午後1時30分～午後3時(開場:午後1時)
定 員	80名(事前申込制ですでに満席/空席がある場合のみ当日受講可)
会 場	徳川美術館 講堂
参加費	800円(入館料別途要)

学芸員の見どころトーク

日 時	1月27日(土) 午後2時～2時30分(開場:午後1時30分)
定 員	80名(当日会場にて先着順)
会 場	徳川美術館 講堂
参加費	無料(入館料別途要)

体験コーナー

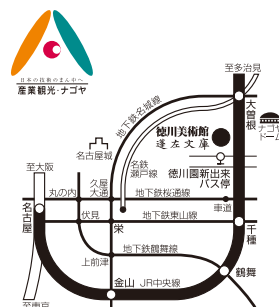
徳川美術館でミニ書き初め

「うるわしの古筆」展の展示作品を参考に仮名文字を書いてみよう。

日 時	1月7日(日) 午前11時～午後3時
定 員	100名(当日会場にて先着順)
会 場	徳川美術館 東ロビー
参加費	無料(入館料別途要)

オンラインチケット販売

便利でお得な前売り券を下記QRコードよりご購入いただけます。
 発売日:12月1日(金) 午前10時より



次回展覧会
 2月3日(土)～4月3日(木)

特別展
尾張徳川家の雛まつり



有職雛 徳川美術館蔵

企画展
ひなを楽しむ
 一家のひな飾り



古今雛 徳川美術館蔵

〒461-0023 名古屋市中区徳川町

- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・徳左文庫」下車
- JR中央線「大曽根駅」下車南口より徒歩10分